

ヤツガタケ STREAM

縄文から連綿と続くハケ岳の自然と人々の想いが満ちた流れ（ストリーム）。
ハケ岳に縁あるアーティストが集結し、「縄文のうた」を含めた
スペシャルプログラムによるコンサートをお届けします。

日時	2020 年 1 月 25 日（土） 17:00 開演（15:30 開場）
場所	茅野市民館 マルチホール ＊特設会場

タイムテーブル	色々なスタイルで楽しめるコンサート！
15:30 OPEN 16:00 DJ Time 17:00 START Part 1 -Break Time- Part 2 20:00 END	特設ステージを囲む全席自由の客席。 会場内のエリアへ気楽に移動でき、好きなところで鑑賞していただけます。 ★自由にいられるキッズエリア ★踊りながら見られるスタンディングエリア ★Bar（ホール内）／カフェ・軽食（ホール外） ※客席内では飲食のできないエリアもございます。 ※キッズエリアは2歳～小学2年生のお子様を対象です。 1度に30名ほどがご利用いただけます。

縄文のうた
茅野市民館 10 周年記念事業「縄文アートプロジェクト」（2015 年）にて〈縄文〉〈ハケ岳〉を題材に地域から詩を公募。
選ばれた 2 編を「縄文のうた」として歌い継いでいます。

チケット [全席自由]	発売日：2019 年 12 月 7 日（土）
一般	前売 5,200 円／当日 6,000 円
こども（小学生以下）	前売 2,600 円／当日 3,000 円 ※3 歳以下のお子様はひざ上鑑賞無料です

【茅野市民館友の会】会員：4,500 円（前売のみ）
友の会事務局（茅野市民館内） TEL 0266-82-8230（NPO 法人サポート C） 13:00 ～ 19:00 火曜休

チケット取扱い	プレイガイド
茅野市民館 TEL 0266-82-8222 受付 9:00 ～ 20:00 火曜休館	茅野市：シマダヤ楽器店 諏訪市：平安堂諏訪店 岡谷市：笠原書店岡谷本店 富士見町：今井書店ふじみ店 チケットぴあ：0570-02-9999（P コード：171-636）

お問合せ

茅野市民館

Chino Cultural Complex

あなたに つなぐ
あなたから つながる

長野県茅野市塚原一丁目 1 番 1 号
TEL 0266-82-8222
FAX 0266-82-8223
休館日：火曜日、年末年始（12/29 ～ 1/3）

主催：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造
協賛：株式会社イマージ、株式会社エイトピークス、宮坂醸造株式会社、合同会社ヤツガタケシゴトニ
協力：田口音響研究所 株式会社
後援：茅野市、富士見町、原村、北杜市、茅野市教育委員会、富士見町教育委員会、原村教育委員会、
北杜市教育委員会、信濃毎日新聞社、長野日报社、市民新聞グループ（7 紙）、長野エフエム放送、LCV

■JR 中央本線茅野駅下車、東口直結
■中央自動車道・諏訪 IC より車で約 12 分

<http://www.chinoshiminkan.jp/>
@chinoshiminkan

Special Thanks!

Design & Concept
イマージ

8 Peaks BREWING

MASUMI

ハケ岳住人

音響サポート
Taguchi

ヤツガタケ STREAM

Special Guest
UA
ILID KAULO

YATSUGATAKE STREAM BAND
UTENA KOBAYASHI
MAKOTO YAMAMOTO
TOMOMI SASAKI
SUI
DAICHI SHIOZAWA
PANCHAN
JUNICHI KUZUME (+NAO)
YORI AMARAH
RIE KIMOTO
KAPIBARRAS
OKKOTOTEINARUTA

Produced by JUN TAKAHASHI

SATURDAY, JANUARY 25, 2020
CHINO CULTURAL COMPLEX

縄文から Art は始まった その DNA を受け継ぎ 今なおこの地で奏でつづけている

ハケ岳地域には未来に希望が持てる流れが起きています。

その流れをより豊かにするため、ハケ岳に縁あるアーティストが集結しひとつのコンサートを創ります。

縄文のうた「つないで」「まあい」の2曲を総合プロデューサーの高橋淳が作曲。

この2曲を含めたスペシャルプログラムをお届けします。

多種多様な音楽を14組・総勢22名で約3時間、一瞬の時空間を皆さんと共有したい。

縄文から連綿と続くハケ岳の自然と人々の想いが満ちた流れ（ストリーム）をお楽しみください。

ハケ岳 STREAM BAND



ヤツガタケ STREAM のために集まった個性豊かな面々。決まったボーカリストはおらず、ハケ岳の音楽シーンで活躍するアーティストが、入れ替わりで多種多様な音を奏であう。
Dr/ 橋下学、Ba/ 小池耕太郎、Key/ いわたわたる、Gt/ 川上モヤ英伸、Gt/ 高橋淳
メンバーのプロフィールは web で！

Sui



ハケ岳の地元中学に通う12歳。幼少期から歌うことが大好きで、小学校時代は合唱団に所属。2019年3月に茅野市民館で開催した「変身市場でよみフェスやろうよ！」にて高橋淳と異世代ユニット SuiJun を結成。

アマラ和



画家 身体表現家 サイキックヒーラー。パバ・タラフマラ舞台芸術研究所（現・舞台芸術の学校）卒。コンテンポラリーダンスを軸に舞踏などの要素を合わせた、原初の記憶に触れる踊り。国内外で絵画と身体による表現活動を展開。ハケ岳にて、工房アマラ主宰。
<https://www.amarahart.com/>

乙事亭成太



DJ DJ 名義で自身が主催するアートイベント Q、乙事キャンプ、souqsouq 等で懐かしの和物から落語、ダンスミュージックまで何でもありのイカれた DJ!!

小林うてな



長野県原村出身。東京在住。コンポーザーとして、劇伴・広告音楽・リミックスを制作。アーティストのライブサポートやレコーディングに、スティールパン奏者として参加。ソロ活動では「希望のある受難・笑いながら泣く」をテーマに楽曲を制作している。2018年6月、音楽コミュニティレーベル「BINDIVIDUAL」立ち上げ。同時に ermhoi、Julia Shortreed と共に Black Boboi 結成。2019年6月、Diana Chiaki と共に MIDI Provocateur 始動。ライブサポートで D.A.N.、KID FRESINO (BAND SET) に参加、蓮沼執太フィル所属。

塩澤大地



信州の民族楽器奏者。アフリカのパーカッションや弦楽器（KORA）を主に操る。ジャンルを問わず、型にはまらない自由な演奏スタイルで多種多様な楽器を豊かに奏でる。即興演奏やセッションを得意とし、錬金術師ながらにその場で繰り出される美しい音楽には定評があり、イベント・ライブ出演等、県内外で幅広く活動している。

木元梨枝



1977年愛知県生まれ茅野市在住。幼少期より、見いたり・なりきったり・聴きいたり本能のままに育つ。2009年、はじめてコンテンポラリーダンスを観てから探るように踊り始める。その後、舞台全般を学びながら作曲、舞台創作などを始める。身体表現で見えてくる人と人、人と物の関係性、その場で起こることなどから即興ダンスをつくり、サウンドスケープ、朗読、歌、ジャンベ、ギターなどと共演している。

安藤誠英（サウンドデザイナー／サウンドアーティスト）



ハケ岳山麓は富士見町在住。2003年より六本木スーパーデラックスにてサウンドエンジニアを務める。その傍ら、自らのバンド " 月の海 " "the yetis" を中心に音楽活動を行う。2011年東日本大震災以降は活動の拠点を長野県富士見町に移し森の中で住空間への実験活動を行いつつ国内外での音響デザインや映像への楽曲提供などを行う。

UA

ウーア



UA とは、スワヒリ語で「花」という意味を持つ言葉。1972年3月11日生まれ。母方の故郷は奄美大島。1995年6月ビクタースピードスターからデビュー。当時から、その個性的なルックスと存在感のある歌声で注目を集める。『情熱』『悲しみジョニー』『ミルクティー』などのヒット曲を持ち、AJICO (ex: BLANKY JET CITY の浅井健一と組んだバンド) や UA× 菊地成孔といったコラボ作品もリリース。2016年5月11日、7年ぶりのオリジナルアルバム「JaPo」(ヤポ) をリリース。現在に至るまで、ワンマンライブ、フェス等多数出演。また、2005年より都会を離れ、田舎で農的暮らしを実践中。現在はカナダに居住。

山本麻琴



御諏訪太鼓伝承者。諏訪大社の太々神楽を伝承する御諏訪太鼓の家元に生まれ、御諏訪太鼓宗家・小口大八、同楽園園長・故 山本幹夫の両師に師事。国内外を巡演して育ち子供会打頭・会長を歴任。現在は長野・東京・神奈川で定期的に指導をし、東京都公開講座の講師もつとめる。ソロ奏者としては5種類の太鼓を組み合わせて打つ大曲「阿修羅」(小口大八作曲) を10代より喜多郎らと共演してきた。また、自ら太鼓製造も手掛けるジェネラリストである。

Panchan



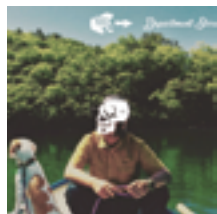
1998年、スコットランドの国際的コミュニティ「フィンドホーン」にてジャンベに出会い、ジョビーナ女史より手ほどきを受ける。ソロでの即興演奏を軸に活動の他、パーカッションユニット「縄文兄弟」で2015年茅野市民館舞台公演『となりの縄文人』に出演。現在バンド ghostintoyou、kiche などで活動。動画資料は YouTube 「Hirokazu Sugiyama Djembe」で検索。

カピバラス



北巨摩ローカル軽音楽バンド。2004年結成。2009年より現在のメンバー。全員北杜市在住。四畳半から屋外までどこでも演奏します。今回は幕間にこっそり登場。カセットテープ専門レーベル ' キコリレコード ' より数本の作品をリリース中。
メンバー: nimai (ギター)・nori (太鼓)・kanako (ベース*産休中の為今回欠席)
<http://kapibarras.jimdo.com/>

MIGHTY MUMMY FROGS→(アートワーク／フライヤーデザイン)



絵描き。東京都町田市出身。国内外での個展、グループ展、イベント出演等、活動は多岐。2006年長野県諏訪郡富士見町に移住。
<https://www.mmf-ds.com/art-works/>

以莉高露

イーリー・カオルー
Ilid Kaolo



歌手、台湾原住民阿美 (アミ) 族出身。中国語とアミ語を使い、ジャズやボサノヴァ、アミの民謡をルーツに透明感のある歌声で魅了する。2011年、1st アルバム「軽快の生活 My Carefree Life」で、台湾の金曲獎にて三冠を受賞。2015年、2nd アルバム「美好時刻 A Beautiful Moment」リリース、2017年夏 FUJI ROCK FESTIVAL 出演、2018年夏、東京公演、小豆島・島フェス出演。田んぼを営みながら生活する「半農・半ミュージシャン」。ハケ岳とは、自然農の学びの旅から10年来繋がりがあり、縄文文化にシンパシーを感じている。



小池龍平 (Ilid's guitarist)

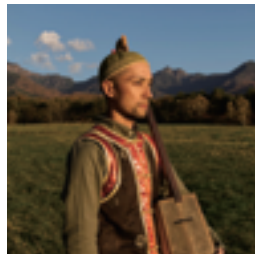
リズムギタリスト&シンガーソングライター。bonobos、LITTLE TEMPO のメンバーとして活躍する傍らで、畠山美由紀やアン・サリー等国内屈指のシンガーたちのサポートも務める。
<http://ryuheikoike.com/>

佐々木朝美



幼少よりピアノ・ヴァイオリンに親しみ、都立芸術高校・東京音楽大学では声楽、オペラを学ぶ。都内のジャズシーンで活躍し、数多くのミュージシャンとセッションを重ねる。2011年に演奏活動を一旦休止し2014年に東京から小淵沢へ単身移住。2016年一女をもうけ、現在はジャズをベースにしながらジャンルに捉われないスタイルで自身の音楽を生み出している。2019年11月、全曲オリジナル作品を収録したアルバム『ひかりの子』をリリース。

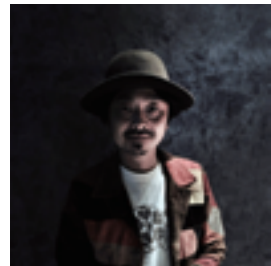
葛目絢一 (+ Nao)



ホーメイ歌手、ドシブルール、イギル、プザーンチ奏者。高知県出身、ハケ岳西嶺在住。2007年南シベリア・トゥバ共和国の遊牧民に伝わる倍音唱法「ホーメイ」に出会う。翌年、弓奏楽器「イギル」を自作、2019年トゥバの楽器制作者の下で撥弦楽器「ドシブルール」を製作。2011年ホーメイポップス楽団「マヌルネコ」を結成。「ホーメイ」の伝統と日々の暮らしの中から産まれる等身大のスタイルを組み合わせる。

高橋 淳

総合プロデューサー



長野県富士見町乙事で育つ、プロのギタリストを目指し18歳で上京しアンダーグラウンドシーンで活躍。23歳から野外イベント「乙事キャンプ」(2020年で20周年)を主催しイベントアーティストとしても活躍の場を広げる。26歳で地元に戻り林業と出会い人間性、音楽性の向上にも影響。ギタリスト、イベントオーガナイザー、木こりの三足のわらじで生き、根はロックギタリストだが様々なジャンルを取り入れ、音作り、コミュニティ作り、森作りに励み、より良い社会の実現のためにハケ岳をフィールドに活動している。